

No. 2944

2020-2021年度

会 長 橋爪 誠治
幹 事 井上 修平
R広報委員長 菅原 佳典



島海碩書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020

創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



2020-2021年度クラブ方針

自制心と結束力を繋ぐ理解のハーモニー
「学ぶLearning・感じFeeling・動くMoving」



本日のプログラム

令和2年7月9日 第2945回

- ・活動計画発表
- ・ソング：「それでこそロータリー」

次回のお知らせ

令和2年7月16日 第2946回

- ・活動計画発表
- ・決算・予算審議
- ・皆出席表彰
- ・ソング：「四つのテスト」

前回の報告（第2944回例会）

開催日 令和2年7月2日(木)

点 鐘 (橋爪(誠)君)

ゲストの紹介 (川口親睦委員長)

WEBご招待ゲスト

2分区ガバナー補佐 丸山 信仁様
有田南RC会長 田甫 治様、幹事 塩路 信兼様
有田2000RC会長 川島 信治様、幹事 浦崎 寿光様

祝 電



有田南RCと
有田2000RCから
祝電をいただきました。

新旧会長・幹事エンブレム引継



橋本直前会長から橋爪(誠)会長へ会長エンブレムを、中元直前幹事から井上幹事へ幹事エンブレムをそれぞれ引き継ぎました。

記念品授与



橋爪(誠)会長より、橋本直前会長、中元直前幹事に記念品が授与されました。本当にお疲れ様でした!!

謝 辞 (松村直前副会長)

橋本拓也直前会長は「人とのつながり」と「活動を楽しむ」ことに重点を置いて活動し、その取り組みを通じて有田RCの未来が明るく希望に満ちたものになるようにしたいと述べられました。

クラブターゲットは「明日に繋がる活動」「Activities for a brighter future」とし積極的に活動を展開されました。

橋本拓也直前会長は各界で活躍されている友人知人を卓話者として例会に招かれました。その豊かな人脈に橋本君の人柄がよく反映されていたと思いました。又、会長のスピーチを聞いておりますと日本語を上手に話されるなあといつも感心しました。

有田ロータリークラブの改善にも取り組まれました。例会場のインターネット環境を整え、大型のモニターも導入されました。Covid-19対策としてZoom会議やYouTube例会も開催され、現役のビジネスマンの行動力を見せつけられ

会長就任挨拶とクラブ運営方針の発表



2020-2021年度
有田ロータリークラブ
会長 橋爪 誠治 君



“自制心と結束力を繋ぐ理解のハーモニー” 「学ぶLearning・感じるFeeling・動くMoving」

本日の初例会には、毎年恒例になっている2分区ガバナー補佐、そして近隣クラブの会長、幹事様の参加は、YouTube動画配信の閲覧をお願い致しました。

丸山信仁ガバナー補佐、有田南RCの田甫治会長・塩路信兼幹事、有田2000RCの川島信治会長・浦崎寿光幹事に、会場でお会い出来なかったことは、非常に残念でなりません。このコロナ禍であることをご理解頂きたいと切に思っています。共にクラブ運営するなかで情報共有が非常に大事になると考えていますので、ガバナー補佐、近隣クラブの会長・幹事とは連携の観点におきましては、緊密でありたいと思っております。

昨年度の橋本直前会長、中元前幹事の年度ではコロナの影響で、ローターアクトクラブ設立目標や奉仕活動等では、完全燃焼とはいかなかったと思われませんが、有田ロータリークラブ初のYouTube動画配信の例会、オンラインシステムを活用した理事会開催などなど、有田ロータリークラブの歴史に残るレガシーを達成されました。そしてコロナのクラスターの発生を防止し、安全にクラブ運営に努めて頂いたことに心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、1920年に日本で創立した東京ロータリークラブが、私の年度中である2020年10月20日で創立100周年を迎えます。米山梅吉氏がアメリカでロータリー運動に出会い、感銘を受け、その情熱で日本にロータリークラブを誕生させました。その偉業を讃え、我々も一緒に祝福をしよう。

100年時が経ち、我々有田ロータリークラブに於いても、ロータリーを真剣に実践しようとする先輩たち、またその考えを学び実践する歴代の会長・幹事、また私も含めこれからロータリーと触れ合っていく仲間たちがいます。そういう出会いに感謝し、有田ロータリークラブに入会でき本当に良かったと思っています。クラブに入会できたことを光栄に思い、誇りに思います。また会長の職を賜り光栄の極みであります。

ロータリークラブの特徴の一つでもある職業奉仕の理念に触れ、従業員と共に、改めて自身の仕事について真剣に向き合えるきっかけを与えてくれるロータリーに感謝しながら、この一年、会員皆様と共に時を刻みたいと思います。

その歴史を大切に、確実に受け継ぎながら私の年度をスタートして参りたいと思っております。

まず、私の会長最初のお仕事は、この場を借りて井上幹事に感謝を述べたいと思います。コロナ禍で地区、自クラブが混沌とする中、常に次年度の進行を心配、助言頂き頼もしい限りでございます。本当にありがとうございます。この一年間の長丁場ですがよろしくお願い致します。

ホルガー・クナーク会長のRIテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。

Together, we see a world where people unite and take action to create lasting change — across the globe, in our communities, and in ourselves. (私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています)

私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています。

従って、私たちの年度のテーマは、「ロータリーは機会の扉を開く」です。

と述べています。本年度は今までのような人を集め、人の多いところへ出向くことは難しいのですが、RI会長の言葉を引用しながら、WITHコロナでクラブ運営に励みたいと思います。

イメージは三つの扉が開いています。本年度の有田ロータリークラブ風にアレンジさせて頂ければ、

- ①インターネット・デジタル化の波に触れ合ってください。
 - ②通常時はありえないチャレンジをしてみましょう。(オンライン例会など)
 - ③コロナ禍で困っている人へ救いの手を差し伸べる方法を模索してみましょう。
- 心のドアを閉めずに密を避けるため、ドアを開放していきましょう！

クラブの運営方針を発表させていただきます。

本年度のクラブターゲット: 自制心と結束力を繋ぐ理解のハーモニー「学ぶLearning・感じFeeling・動くMoving」としました。

コロナ禍では、一人一人が自制心をもった行動や、考えが必要だと思えます。

そして、どんな状況下でも有田ロータリークラブの仲間を想い、結束力を高めましょう。そして対面できるならFace to Faceの良さを、出来ないなら出来ないなりに、繋がりを持ってクラブの存在意義を問きましょう。

会員一人一人が、ロータリーに触れ合って何かを「学ぶLearning・感じFeeling・動くMoving」を体感してほしいと願っています。

SAA: 例会のスムーズな進行、そしてコロナ禍での安全なクラブ運営をよろしくお願いいたします。

クラブ運営委員会:クラブ運営の軸になる5つの委員会を取りまとめ頂き、クラブの存在意義を高め、中身有る例会運営に努めて頂けるようお願いいたします。

会員組織委員会:会員増強はクラブ運営に必要不可欠となります。幅広い人材確保にご協力よろしくお願い致します。

情報・研修委員会:クラブ内でのロータリー人材育成教育プログラムを頑張してほしいと願います。

例会運営委員会:ネット配信の例会の意義を追求していきたいと思えます。コロナ禍の本年度でクラブが得れる経験値を高めたいと節に願います。ネット配信や、WEBオンライン等など例会開催方法の選択肢を増やしたいと思えます。

親睦活動委員会:対面以外での会員同士の繋がり、模索と体験に力を注いでほしいと願います。会員チャレンジ・会員今昔物語も実行よろしくお願い致します。インターネット等の興味ある会員への勉強会などの開催をお願いいたします。

ロータリー広報委員会:毎週の週報校正と有田ロータリークラブのホームページの更新よろしくお願い致します。

総括して奉仕事業について申しますと、
奉仕事業について:奉仕事業につきましては、私の年度において、今までとは違った形で奉仕活動をお願いしたいと思っています。人が出向き、人数を集めて開催することは活動の一つのファクターではありますが、そのファクターはコロナ禍では削除しなければなりません。よって非常に難しいかもしれませんが、工夫と思考が試されますが、奉仕の活動の歩みは止めないように、会員同士が一体感と絆を繋がる工夫をお願いいたします。

職業奉仕委員会:会員以外のローテーションデー開催の模索をよろしくお願い致します。開催方法も密を避けるためデジタルを活用し、録画方式の開催をお願い致します。

社会・青少年奉仕委員会:歴史ある継続事業の継続を軸に、コロナ禍で困っている事業を考え貫きたいと願っています。

国際奉仕委員会:ラオスの米山学友のポンピバック・ダーラーさんの協力のもと、オンライン会議を駆使し、リモートで国際援助の達成のチャレンジをお願いしたいと思えます。

ロータリー財団委員会:RIや地区の方向性を大切に、我々の有田ロータリークラブにも浸透できる取組をお願いしたいと思っています。

米山記念奨学会委員会:任泰然君のカウンセラーは引き続き川口さんをお願い致します。今年が最後の一年と

なりますので、最終日には卓話をお願いしたいと思っています。またZOOMや録画出演で例会への出演回数は意図的に高めてあげたいと思っています。

戦略計画委員会:中期ビジョンの実現を具現化する組織であってほしいと思えます。また橋本年度で立ち上がったロータリーアクト設立検討委員会の役割も含めて頂きたいと思えます。ロータリーアクトクラブ、インターアクトクラブの設立に意欲的かつ成功している近隣地区より卓話や、また会員同士の意思疎通を計るためのクラブ協議会を意欲的に開催して欲しいと思えます。

事務局:この一年間何かと無理をお願いするかも知れませんが、事前の段取り、コミュニケーションを心がけますのでよろしくお願い致します。

まとめとなりますが、コロナの第二波が猛威を振るうまに、YouTube閲覧とZOOMリモート体験を一人でも多くの会員に触れ合ってもらいたいと思えます。優しく私が、導入に協力します。会員の皆様に何度でもご説明させていただきます。ご安心ください。

今後のクラブ運営の幅を広げる可能性が少しでも広がれば、コロナ禍の私の年度も日の目が当たると思えます。この時代に、会長を出来る喜びと、使命を持って頑張っていきたいと思っています。この逆境を乗り越えるには、会員皆様のご理解とご支援がなければ前には進めません。ヨットで例えるなら逆風は船を動かす強い推進力となります。

コロナ禍で更に有田ロータリークラブを活性化出来るように、絆を深められるように、会員の皆様、一年間宜しくお願い致します。

副会長就任挨拶



2020-2021年度
有田ロータリークラブ
副会長 成川 守彦 君

2020-21年度有田RC 橋爪誠治会長のクラブターゲットは、
自制心と結束力を繋ぐ理解のハーモニー
「学ぶLearning・感じ(る)Feeling・動くMoving」
この橋爪会長のクラブターゲットを基本に、副会長としてサポートしていきたい。

私は、ロータリーは素晴らしいと思えます。

私は、1978年4月にロータリーに入会させて頂き、この4月で42年になりました。この間、多くの会合に出席させて頂き、多くの素晴らしいロータリアンの皆様と出会うことが出来ました。そのお陰で、多くのプロジェクトに参加することにより、「感動」を頂きました。私は、「ロータリーは素

晴らしい」と思っています。

まさに「**He profits most who attends most.**」(最も多く出席する者最も多く報われる)であります。

その多くの感動の中から、二つを紹介させていただきます。

一つは、私がロータリーに入会した翌年、1979年でしたが、まだ有田の山奥の子供さんは、海水浴に行くことは稀でした。海を見たことがない子供さんもいました。



その数年前より有田RCは毎年山奥の子供さんを海に招待し、海水浴を共に楽しんでいました。私はこのプロジェクトに参加し、海を見た子供さん達が喜ぶ顔、海水浴を楽しむ姿を見て、人様(周りの人々)に奉仕することの感動、喜びを知りました。世の中にはこういう世界があるのだ!・・・ロータリーは素晴らしいと思いました。

もう一つは、私のガバナー年度である2000年1月に、インドのポリオー斉投与に参加した時のことです。ポリオー斉投与参加は2640地区では初めて(日本



では2650地区に次いで2番目)のことでした。中島PDGのお世話で、中島ご夫妻、亀岡直前ガバナーをはじめ、クラブ会長8名を含めロータリアン、そのご家族、ローターアクターの総勢73名が自弁で、ムンバイのポリオー斉投与に参加しました。

ムンバイでは、地元のガバナーやロータリアンの支援を頂き、7-8人のグループに分かれて、夫々異なった接種ブースに向かいました。

私のグループは、世界一のスラム街といわれる「Danahvi(ダナビ)」の貧民街に行きました。その住まいは3~4畳ぐらゐの掘立小屋で、居間兼食堂兼寝室兼洗濯場で、地べたに、家族が数人で生活していました。勿論下水道や溝は無く、汚水は細い路地に垂れ流し。悪臭は勿論、衛生状況は非常に悪い状態でした。

子供達は物珍しさに近寄って来ましたが、物乞いはしませんでした。

子供達は貧しい身なりでありましたが、子供達の目は輝いていました。

ポリオー斉投与に参加した川村克人会員は、「感銘を受けたのは、幼子を抱き、小さな子供の手を引いて立ち並ぶ母親の真剣な姿でした。幼子がつぶらな瞳で、少し不安げに、懸命に口をあける姿を見て、『この子にポリオになられてなるものか』という思いが心からわき上がりました。主役は、ポリオと戦う幼い子供達とその親御さん。微力ながらその支援に、今後とも参画する決意を全員で固めました。」と報告されました。

インドでは0才~5才の子供、1億4千万人に、12月と1月の2回ポリオワクチンを接種します。我々73名は感動の体

験をしました。まさに、学んで、感じて、動きました。

マザー・テレサさんは、「私たちは、「**ロウソク**」のように働きましょう」と言われました。

“ロウソク”というのは、部屋が真っ暗になっても、ドアから“ロウソク”が一本入ってくると、入り口の辺りが明るくなります。

そして、部屋の真ん中にきたら、部屋全体が明るくなります。

そしてもっと自分に近づいてきますと、暖かさを感じます。

“ロウソク”は、自分を燃やして、自分を小さくしながら、明かりを灯し、暖かさを与えるのです。

ロータリーの奉仕は、“ロウソク”のようなものではないでしょうか。

まさに、「Service Above Self」「超我の奉仕」であります。

ロータリーの奉仕活動を学んで、感じて、動きましょう!



幹事就任挨拶



2020-2021年度
有田ロータリークラブ
幹事 井上 修平 君

2年目親睦委員長、3年目社会青少年奉仕委員長、4年目職業奉仕委員長、5年目会員組織(増強)委員長、そして今年度幹事を仰せつかりました。経験の少ない未熟者です。

思い起こせば、入会からいつも橋爪会長の背中を羅針盤としながらのロータリー活動だったと思います。その橋爪会長からの幹事のお誘いです。お誘いを断る理由がありません。二つ返事で承諾したかったのですが自分にはその器量があるとは思えません。

しかし、橋爪会長から「井上さん、ロータリーは道場です。道場とは自己研鑽の場です。器量のある人がその立場になっても自己研鑽にはなりません、幹事の立場で自己研鑽しませんか?」と、そこで承諾しました。

日本のロータリーは100年だそうです。この100年で変化した事、守り続けた事、それは何でしょうか?

良くも悪くも第1回定例理事会をメールで開催したのは恐らく有田ロータリークラブで最初だと思います。

試験的にYouTube例会を昨年度は2回実施し、今年度の初例会も対面式とYouTubeを使用するハイブリット式を試みています。

今、私の後ろにある旗には扉が開いてる絵が描かれています。

今いる場所が居心地がいいなら、そして、次のステップへ進む勇気がないなら、扉は開きません。勿論、私も開きません。

みなさんご存知のように会長は実にフットワークの軽い人物で、行動力のある人物です。

私はこの扉は会長が開けたと思います、次の部屋はまだ電気がついていないので真っ暗かもしれません。経験豊富な有田ロータリークラブのみなさん、私のような未熟で経験の少ないロータリアンの懐中電灯として今年1年お力添えをお願い申し上げます。

幹事報告 (井上幹事)

1、2640地区より

2019年～2020年度ガバナー事務所の閉所の案内
 2019年～2020年度ガバナーより御礼の文書
 2020年～2021年度ガバナー事務所の開設の案内
 整理番号について、堺東南ロータリークラブがRIから脱会されました。これにより地区内のクラブは67クラブになりました。有田ロータリークラブは8です。(変更なし)

2、ロータリー財団よりコロナによる影響のため業務時間短縮の案内

3、ロータリーの友委員会よりコロナによる影響のため7月号の遅延の案内

4、国際ロータリー日本事務局より事務所の案内

5、第1回定例理事会報告(7月1日12時～7月2日12時まで)

- ① クラブ運営方針について
- ② 組織図について
- ③ 年間行事予定
- ④ 年間プログラム概要
- ⑤ 7.8月例会プログラム
- ⑥ 収支予算と期首会費
- ⑦ 取引金融機関
- ⑧ 初例会プログラム、会場レイアウト
- ⑨ 緊急連絡網
- ⑩ 例会食事注文先
- ⑪ 各種お祝いの品
- ⑫ 「ダメ。ゼッタイ。」への協力

6、ロータリーレートは107円

7、クラブ奉仕委員会應地委員長 会員組織委員会児嶋委員長

情報研修委員会中元委員長
 例会運営委員会脇村委員長
 親睦活動委員会川口委員長
 ロータリー広報委員会菅原委員長
 職業奉仕委員会丸山委員長
 社会青少年奉仕委員会石垣委員長
 国際奉仕委員会福原委員長
 ロータリー財団委員会木本委員長
 米山記念奨学会上野山委員長
 Sergeant at arms及び戦略計画委員会上野山委員長
 活動計画(案)7月6日までに提出

委員会報告

親睦活動委員会(川口委員長)
 会員チャレンジについて

閉会・点鐘

(橋爪(誠)会長)



日程	7月の例会プログラム
7/2(木)	初例会 新旧引継・委嘱状授与 クラブ運営方針
7/9(木)	活動計画発表
7/16(木)	活動計画発表 決算・予算審議 皆出席表彰
7/23(木)	休会
7/30(木)	会員卓話 中元 耕一郎 君

